

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類				
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H26/12~R2/2	JF1系 JF2系	オーディオレス車 注1,2,3	8型	KLS-H805D④	注4	22,000円	注2,4,5	純正バックカメラ接続アダプター(注11) ●KK-H301BAⓇ 6,050円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注11) ●RD-H101BC 3,300円 ●RD-H201BC 3,300円
			8型	KLS-H803D④	注6	22,000円	注2,5,6,7	
			2D	KJ-H66DE④	注8	6,600円	注2,9	

- (注1) オーディオレス車(ナビ装着用スペシャルパッケージ付車を含む)は、2D窓口(純正ブラケット非装着)で、車両側のアンテナコネクタはCEコネクタです。
- (注2) サウンドマッピングシステム付車は除きます(アンプ別体式のため取付不可)。従って、サウンドマッピングシステム付車にメーカーオプション設定されているディスプレイオーディオ付車も除きます。
- (注3) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアワイドカメラ、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ、マイクロアンテナ(ワンセグTV対応)は使用できません。(但し、リアワイドカメラについては注11を、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注5、注10を参照してください。)
- (注4) KLS-H805D④は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック/シルバーの2トーン)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(24P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-H101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(CE)、ネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります(詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください)。
- (注5) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注6) KLS-H803D④は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック/シルバーの2トーン)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(24P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-H101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(GT)、ネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります(詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください)。
- (注7) 8V型カーナビゲーション取付キットKLS-H803D④を使用して本体の固定等は可能ですが、別途ホンダ専用CEアンテナ変換ケーブルKJ-H025E④(希望小売価格1,980円、税込)が必要となりますので、KLS-H805D④の使用をお奨めします。
- (注8) KJ-H66DE④には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(CE)等が同梱されています。
- (注9) ティーラーオプションの8インチ プレミアム インターナビ付車は除きます(未調査のため詳細は不明ですが、窓口が異形の専用クラスターを使用しています)。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-H201STⓇ(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-H101SC④(希望小売価格1,650円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912/RZ912等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注11) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-H301BAⓇではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-H201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CL912/RL912等に接続できる端子形状)で、RD-H101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRR								注記 B	ユニットタイプ					サテライト		
			TS-Z900PRR	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II		TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STX510 STX510B	
5ドア ワゴン	Fドア	①②	×	×	×	◇③	×	×											
	キット 使用	②④	☒	☒	□		□	□											
	インナー バッフル	②⑤	☒	☒	回	回	回	回											
	インナー バッフル	②⑥	☒⑦	☒⑦	回⑦	回	回⑦	回											
	Rサイド	⑧	×	×	×	×	×	×											
注記			<p>① 純正スピーカーは17cmサイズの新型クイックマウントタイプです。</p> <p>② サウンドマッピングシステム付車（9スピーカー付）は除きます（アンプ別体式のため取付不可）。</p> <p>③ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。</p> <p>④ カースピーカー取付キットUD-K123（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。</p> <p>⑤ インナーバッフルUD-K5210（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。</p> <p>⑥ インナーバッフルUD-K614（希望小売価格11,000円、税込、2個1組）/UD-K524（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。なお、バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。</p> <p>⑦ UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジの頭が少し当たる取付けになります（円形リブの切取加工は不要でそのまま取付可）。</p> <p>⑧ 純正スピーカーが12cmサイズのクイックマウントタイプのため、スピーカーの取付けは不可。</p> <p>⑨ スピーカー本体の取付スペースがないため取付不可（スピーカーの後方上部がルーフトリムに当たります）。</p> <p>⑩ サイドカーテンエアバッグシステムなし車の場合に取付可で、リアピラー部後方寄り裏側の裏側に縦リブが、ブラケットの切欠け部に入る位置に取付けます（後方寄り以外には、ほぼ全面に横リブがあるため取付不可）。</p> <p>⑪ リアシートをリクライニングすると後席乗員の頭部にスピーカーが当たります。</p>																

〔PRR/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊙	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
⊙	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。